

2008年度 第2四半期決算説明会

2008年11月12日
横浜ゴム株式会社

2008年度第2四半期累計 連結決算状況

(単位:億円)

	07年度 第2四半期	08年度 第2四半期	増減率	期初予想
売上高	2,533	2,566	1.3%	2,640
営業利益	121	56	▲53.7%	55
経常利益	108	38	▲64.6%	40
四半期純利益	130	6	▲95.7%	20

部門別の状況

(単位:億円)

	部門	07年度 第2四半期	08年度 第2四半期	増減率	期初予想
売上高	タイヤ	1,887	1,938	2.7%	2,010
	MB	646	628	▲2.7%	630
	合計	2,533	2,566	1.3%	2,640
営業利益	タイヤ	90	32	▲64.6%	35
	MB	30	27	▲8.3%	20
	合計	121	56	▲53.7%	55

2008年度 連結業績予想(通期)

(単位:億円)

	07年通期	08年通期	増減率	期初予想
売上高	5,514	5,570	1.0%	5,650
営業利益	331	260	▲21.5%	260
経常利益	252	175	▲30.5%	225
当期純利益	211	95	▲54.9%	130

08年度 下期の取り組み

タイヤ事業

- 値上げの浸透(国内・海外)
- 販売MIXの改善
- 拠点整備／拡充

販売MIXの改善

◆新商品の展開



Earth-1

オレンジオイル配合の新世代エコタイヤ。71サイズのバリエーションにより、様々な車種に対応。
販売目標(初年度100万本)に対して順調に推移。



3 iceGUARD
TRIPLE IG30

「温度対応」のアイスガード第3世代。「トリプル吸水ゴム」と「トリプルデザイン」でさまざまな路面でさらに効く。
初年度販売目標 200万本



ADVAN
NEOVA
AD88

ADVAN最強のストリートタイヤ。「走り」に求められる全てのパフォーマンスを高次元でバランス。
初年度販売目標 全世界20万本

世界OEMの拡大



- ・ Mercedes-Benz C 63 AMG
- ・ VW Touareg



FIA公認 WTCC 岡山国際サーキットで開催



マカオGP (F3・WTCC)

生産能力の拡大

蘇州 TBS工場 操業開始



タイ 第2工場(PC・LT専用)



尾道 OR工場



新城南工場



生産能力の拡大

単位:万本

	工場	2006	2007	2008
国内	三重(TB・LT・PC)	600	605	610
	三島(PC)	1,370	1,380	1,380
	新城(PC)	1,410	1,450	1,450
	新城南(PC)	100	110	260
国内計		3,480	3,545	3,700
海外	米国(YTC PC)	550	550	550
	米国(GTY TB)	50	50	50
	フィリピン(PC)	610	700	750
	中国(PC)	200	200	270
	中国(TB)			35
	タイ(PC・LT)	70	130	260
	タイ(TB)	35	40	40
海外計		1,515	1,670	1,955
合計		4,995	5,215	5,655

原料の安定調達

天然ゴム加工工場



タイ スラタニ県
月間3000トンの能力

R & D強化

新プルービンググラウンド



タイ ラヨン県 アマタシティー
(TRYT(ヨコハマタイヤ マニュファクチャリング タイ)
より北東18km 車で30分)

MB事業

- 値上げの浸透（国内・海外）
- お客様の視点に立った商品開発
- 成長への仕掛け
- PRGR 新商品の拡販

お客様の視点に立った商品開発

◆環境貢献商品の展開



省電力ベルト
エコテックス



多機能型弾性舗装



Medi-Air
(メディエア)

◆新規商品への取り組み

サムスングループと液晶表示パネル向け
電子材料用接着材を共同開発

成長への仕掛け

◆生産能力の拡大

・山東横浜ゴム コンベヤベルト生産能力増強

◆グローバル展開

・世界市場で需要拡大が見込まれる分野における事業拡大の検討

◆国内基盤の整備

・高付加価値品の販売

PRGR新商品の拡販



プレミアム・レッド TR-X505



矢野 東 選手
ANAオープン優勝



谷原 秀人 選手
パナソニックオープン優勝

全社の取り組み

・環境貢献活動の推進



LIVE ecoMOTION 2nd



YOKOHAMA千年の杜 植樹祭
(フィリピン)

全社の取り組み

- ・コンプライアンス経営の徹底
- ・ムダ取り推進活動
- ・緊急対応プロジェクト



創業100周年にあたる2017年度に

企業価値・市場地位において、

独自の存在感を持つグローバルカンパニーを目指します

長期財務目標(2017年度)

売上高: 1兆円

営業利益: 1,000億円

営業利益率: 10%

基本方針

良いモノを、安く、タイムリーに

トップレベルの環境貢献企業になります

高い倫理観を持ち、顧客最優先の企業風土を作り上げます